

「テシマウ」と「아 버리다」との対照比較考

崔昇浩

0. はじめに

アスペクト（相）とは、「動詞の表す動作・状態の様相のとらえ方およびそれを示す文法形式」のことである。つまり、ある動作なり状態なりが、時間の流れの中で如何なる状態または段階にあるかに注目し、その表現法の区別にかかわる概念である。これは元来スラブ語のvidの訳語であり、スラブ語で完了相と未完了相とが語形変化により示されていることに由来する。すべての言語が、スラブ語的なアスペクト、つまり文法形式に支えられた文法範疇としてのアスペクトを持っているわけではない。しかしながら、この概念の意味的側面に注目すれば、どの言語にもアスペクトは存在する。Comrie(1976:p3)は、アスペクトを「ある事態の内部における時間的前後構成に関する種々なことなる見方」としている。このような意味でのアスペクトはすべての言語に存在し、それを現すためのなんらかの表現形式を発達させているものである。

本稿の目的は、日本語と韓国語のアスペクト表現のうちの一つである「テシマウ」と「아 버리다」を取り上げ、両形式を対比させて、その意味・用法の相違の一端を示すことにある。

この形式は、ともに基本的には完了（終結）というアスペクト的な意味を持つてはいるものの、実際のところは、テンスやムードとも深く係わっている。本稿では主としてアスペクトの意味の観点から考察するが、テンス的、ムード的な側面についても適宜触れることにする。

1. アスペクト形式

日韓両語には様々なアスペクト形式がある。

両者の間にはかなり対応関係が見られるけれども、1対1に整然と対応しているわけでもないし、また、個々の形式の意味・用法においても相違点が多い。

例えば、韓国語の継続相（未完了相）表現「고 있다」には日本語の「テイル」が対応する。例1)と2)。しかし、「テイル」はまた韓国語の結果相表現の「아 있다」にも対応する。例3)と4)。

- 1)a 彼は近ごろ小説を書いています。
b 그 사람은 요즘 소설을 쓰고 있습니다。
- 2)a 私は毎日韓国語を勉強しています。
b 나는 날마다 한국말을 공부하고 있습니다。
- 3)a 道が曲がっている。
b 길이 굽어져 있다。
- 4)a 雪が積もっている。
b 눈이 쌓여 있다。

また、「テイル」には次のように「過去の事実の回想」や「形容詞的表現」のような用法があるけれども、韓国語の「고 있다」にも「아 있다」にもそのような用法はなく、単純過去形や形容詞表現で表すしかない。それぞれ例5)6)と例7)8)。

- 5)a このチームは世界大会でも何回か優勝している。
b 이 팀은 세계 대회에서도 몇 번이나 우승했다。
- 6)a この飛行機は3年前にも1度事故を起こしている。
b 이 비행기는 3년 전에도 한 번 사고를 일으켰다。
- 7)a このナイフは先がとがっている。

- b 이 칼은 끝이 날카롭다.
 8)a いい匂いがしている。
 b 좋은 냄새가 난다.

完了相表現についても同様である。日韓の代表的な完了表現は「テシマウ」と「아 버리다」であるが、その他にも日本語では「～オウル」、「～オエル」、「～ツクス」、「～キル」などの形式があり、韓国語にも「고 말다」、「고 나다」、「아 내다」、「아 치우다」のような表現がある。

- 9) この本を全部読み終わる。
 10) この本を全部読み終えた。
 11) 言いたいことは言い尽した。
 12) 彼ははっきり言い切った。
 13) 그 사람은 일을 실패하고 말았다 (彼はことを誤ってしまった)
 14) 귀국하고 나서는 소식이 없다 (帰国してしまってから、音沙汰もない)
 15) 결국 문제점을 찾아 내었다 (遂に問題点を見付けだした)
 16) 숙제를 다 해 치웠다 (宿題を全部やってしまった)

そして、両語ともに複合動詞の第二要素または補助動詞が完了の意味を表すこともある。

- 17) 彼はひと言いい捨てて出ていった。
 18) あっちこっちに服を抜き捨ててはいけません。
 19) 最近車を乗り捨てる人が増えてきた。
 20) 彼は完全に弱り切っていた。
 21) 오늘 중으로 일을 해 치워라 (今日中に仕上げなさい)
 22) 빨리 먹어 치우고 할 일을 하자 (早く食べ終えて、することをしよう)
 23) 레포트를 이틀 걸려서 해냈다 (レポートを二日かけて仕上げた)
 24) 여자 혼자서 자식 둘을 길러냈다 (女手一つで二人の子供を育て上げた)
 25) 비참한 결과로 끝나고 말았다 (悲惨な結果に終わってしまった)

そして、単純過去形や単純非過去形（現在形）が完了アスペクトを担うこともある。

26) もう召し上がりましたか? (벌써 드셨습니까?)

—ええ、いただきました。(예、먹었습니다)

どうもごちそうさまでした。(맛있게 잘 먹었습니다)

2. 完了相形式「テシマウ」の意味

吉川(1971)は「テシマウ」のはたらきとして次の五つを考えることができている。

- ① ある過程を持つ動作がおしまいまで行なわれることをあらわす。
- ② 積極的に動作に取り組み、これをかたづけることをあらわす。
- ③ ある動作・作用が行なわれた結果の取り返しがつかないという気持ちをあらわす。
- ④ 動作が無意志的に行なわれることをあらわす。
- ⑤ 不都合なこと、期待に反したことが行なわれることをあらわす。

本稿では①をアスペクトとし、②③④⑤を話者の心理判断を表すムード的なものとする。

この分類にしたがって、順次見ていくことにする。

日韓両語対照のための資料としては、李光洙『有情』と국일문학사(クッギル

文学社編『韓国の名随筆』およびその日本語訳を用いる。⁽¹⁾

2.1 ある過程を持つ動作がおしまいまで行なわれることをあらわす「テシマウと아 버리다」

ここでは、過程を表す動作の過程一つ一つに注目している表現というより、その過程全体を一過程として、その全体の過程に注目した表現である。次の「梨ヲ三ツトモ食ベルコト」と「何モカモ話スコト」の全体を一過程と考え、その過程が完了することを表している。この意味においては「テシマウ、어 버리다」を省くことはできない。

27)a ピノキオは、なしを三つとも食べてしまうと、「もうなんにもないの。」とききました。

b 피노키오는 배 세계를 전부 먹어 버리자, 「이제 아무것도 없어。」라고 물었습니다.

28)a 田代「でも、お前に何もかも話してしまったせいか、……あんなに苦しかった気持ちが嘘みたいにホッと軽くなったよ。」

b 田代「그렇지만, 너한테 전부 이야기 해버려서 그런지, …… 그렇게 괴로웠던 생각이 거짓말처럼 겨우 돌아가신 해졌어。」

(注1)

『有情』の日本語訳は『有情(七人の会訳)』、高麗書林(東京)によるものである。

『韓国の名随筆』の日本語訳は稿者によるものである。

そして、これから『有情』から引用した場合は、括弧の中に頭文字である(有)とページを記した。例えば、(有 10)。また『韓国の名随筆』から引用した場合も頭文字とページを記した。例えば、(随 10)。

次の29)は「漢江、ソウル、三角山ガ隠レルコト」の過程を一つ一つ見ていくのではなく、全過程を一つの過程だと考えている。そして、30)も同様「逃ゲルコト」の逃げ初めて、逃げ終わるような過程を考えるのではなく、逃げること自体を一過程を考えている。31)も「愛欲ノ魂ト化スルコト」の魂と化し始めて、魂と化し終わるような過程に注目しているのではなく、「愛欲ノ魂ト化スルコト」全体を一過程と考えている。32)も同じく「イナクナル」過程を一過程に考えているし、33)の「骨董品ガ彼ラノ手中ニハイルコト」も一過程と考え、34)の「手紙ヲ破クコト」の全過程を一つの過程と考えて、それらの過程が完了することを表している。この意味においては「テシマウ、아 버리다」を省略することはできない。

29)a 漢江、ソウル、三角山がまたたく間に隠れてしまい、秋風嶺を遙か千余メートル下に見下ろしているうちに、いつの間にか蔚山に至る。

b 한강, 서울 삼각산이 까맣게 안개 속으로 숨어버리고 추풍령을 멀리 천여 미터 밑으로 내려다 보는 새에 어느덧 울산에 다다른다 (有 51)

30)a 私は彼らに向かって「銃を撃ちたければ、もう一度撃ちなさい」と食ってかかったが、彼らはどうしたことが、銃を撃たずに逃げてしまった。

b 나는 그들을 보고 「총을 놓을 터이면 다시 놓으라」고 대들었으나, 그들은 어떤 일인지 총을 놓지 않고 그대로 달아나 버렸다(隨 40)

31)a 私の全身は愛欲の魂と化してしまったかのようだ。

b 내 일신은 도시 애욕 덩어리로 화해 버린 것 같다(有 120)

32)a 私がいなくなってしまうと、世間は、おまえに負わせた汚名が濡れ衣だったことを知るだろう。

b 내가 어디 가서 없어져 버리면 세상은 네게 죄운 누명이 애매한 줄을 알게 될 것이 아니냐(有 60)

33)a そして人が所有すればよさそうだが、ソウルのよい骨董品ほとんどは、一時医者の懐がいいとき、みんな彼らの手中にはいつてしまった

b 그리고 남들도 가지면 좋을 것 같은데 장안의 좋은 골동품들은 대개가 한동안 의사들의 경기가 괜찮을 제 모두 그들의 손으로 들어가 버렸다(隨 160)

34)a 私はなおも冷静な語調で叱りつけ、机の上に置かれた私の手紙の下書き
 を手に取り、ビリビリと破いてしまった。

b 나는 더욱 냉정한 어조로 책망하고 데스크 위에 놓인 내 편지 초를 박
 박 찢어 버렸소(有 57)

これは過程を完了する部分に注目して、表現する形式であるので、過程を表す
 動詞につく。そして、その過程全体の終結に注目した表現である。

2.2 積極的に動作に取り組み、これをかたづけることをあらわす「テシマ ウと아 버리다」

ここでは、2.1の過程の完了に注目した表現とは異なる、次の「ヌク」とか
 「売ル」という動作の過程を問題にしているわけではなく、積極的に動作に取り
 組み、一連の動作の最終終結として「ヌク」動作のこととか「売ル」動作のこ
 とを考える。これらに用いられている「テシマウ、아 버리다」を省略すると、動
 作に取り組む際の積極的な意志の表現が欠けることになる。

35)a しめると同時に、かんの中の空気をぬいてしまうしかけになっている。

b 잠금과 동시에, 강통 속의 공기를 빼 버리는 장치가 되어 있다.

36)a 「おとうさん、上着は。」「売ってしまったよ。」

「아버지 상의는 어떻게 됐어요.」「팔아 버렸는데.」

37)「死ヌ」は貞妊のことについて色々考えた結果、その最後の行動として
 「死ヌ」ことをするという意味を表している。38)「溶カス」は、愛というもの
 が最終的に私の意志力と自尊心まで「溶カス」ことの意を表している。39)の

「辞メル」は人の目を気にするより、いっそ自ら辞めるという意を表している。
40)の「忘レル」はそういうことをいったことはあるけれども、今はそういうことは恥ずかしいからすべてのことを忘れたという意を表している。

- 37)a 生きては二度と会えない貞妊の<アイデア>を抱いて、この美しい曠野で死んでしまおう。
b 실아서 다시 볼 수 없는 정임의 「이デア」를 안고, 이 깨끗한 광야에서 죽어 버리자(有 73)
- 38)a いわゆる —— 宗教的意味の他には口にするのも嫌な言葉だったその愛というものが、私の意志力と自尊心を溶かしてしまったのか。
b 이른바 사랑 —— 사랑이란 말은 종교적 의미인 것 이외에는 입에 담기도 싫어하던 말이다 — 이런 것은 내 의지력과 자존심을 녹여 버렸는가(有 120)
- 39)a 「学校もお休みになって?」「学校は辞めてしまったんだ」
b 「학교도 쉬시고?」「학교는 사직해 버렸다」(有 52)
- 40)a 「そんなこと言いました? 私はみんな忘れてしまったわ」
b 「누가 그랬어요? 아이 난 다 잊어버렸어요」(有 86)

2.3 ある動作・作用が行なわれた結果、もはや行なわれる前の状態に戻る

ことはできないという気持ちをあらわす「テシマウ、아 버리다」

次の、「タエル」とか「立去ル」という動作の過程を考えているのではなく、一連の動作の最終の終結として「タエル」とか「立去ル」ことが行なわれたことを表している。この点においては、2.2と共通している。つまり、アスペクトに関しては2.2と2.3とは同じである。「テシマウ、아 버리다」を省いて「タエタ、끊킨」とか「立去ッタ、떠났다」というタ形に置き換えることもできる。しかし、「タエテシマウ、끊켜 버리다」、「立去ッテシマウ、떠나 버린다」

と「タエタ、甞킨」、「立去ッた、떠났다」との違いは、前者が取り返しのつかない、という話者の気持ちを表しているのに対して、後者はこういう話者の気持ちが含まれないことにある。

- 41)a だから、たとえ、おおきくなるとちゆうで食べられたり死んだりしても、子孫がたえてしまうことはありません
 b 그러니까, 실령, 그는 중에 먹히든지, 죽든지 하더라도, 자손이 끊켜 버리는 일은 없습니다.
- 42)a 視線をそらすと、くると振り向き、そのまま黙って立去ってしまう
 b 시선을 피하자, 획 돌아보고, 그대로 말없이 떠나 버린다.

次の43)の「逃シテシマウ」は、今の幸せを逃してしまったら、今までのような幸せに戻ることはできないという話し手の気持ちを表しており、44)の「見失ッテシマウ」は、今見失ってしまったら、これからは貞妊に会うことはできないんだという気持ちを表し、45)の「死ンデシマウ」は、貞妊が死んでしまったら、何もかも終わりだという気持ちを、46)の「資格ヲ失ッテシマウ」は、資格を失ってしまったら、前の仕事に戻ることはできないという気持ちを、47)の「途絶エテシマウ」は、途絶えてしまったら、旧文化は受け継ぐことができないという気持ちを、48)の「失ッテシマウ」は、今までの心を取り戻すことができないという気持ちをそれぞれ表している。

- 43)a 私はこの幸せを壊したくありません。逃してしまいたくありません。
 b 저는 이 행복을 깨뜨리고 싶지 않습니다. 놓쳐버리고 싶지 않습니다
 (有 86)
- 44)a 父がその汽車に乗っていたのではないかと思って。そして貞妊は、会える人を見失ってしまったかのように、そのたびごとに泣くのです。
 b 아버지가 그 차를 타고 지나가시지나 아니하는가 하고요. 그리고는 정임은 읍니다. 꼭 비올 어른을 놓쳐나 버린 듯이(有 111)

- 45)a その貞妊が死んでしまうとしたら！と思うと骨が凍えるほど不憫だった。
 b 저것이 언제 죽어 버린다면! 하고 생각하면 뼈가 저리게 불쌍하였소
 (有 34)
- 46)a 私は、再び朝鮮で仕事をする資格を失ってしまった人間だが、おまえは
 まだこれからの人間だ。
 b 나 같은 사람은 언제 조선서 더 일할 자격을 잃어버린 사람이지마는
 네야 어머니(有 65)
- 47)a 旧文化のみなもとは、受け継ぐ人がいないので、途絶えてしまうのだ。
 b 구문화의 연원은 소통하는 일꾼이 없으며 메어 버리도다(隨 50)
- 48)a 失ってしまった心のかげら
 b 잃어버린 마음 조각(有 110)

2.4 動作が無意的に行なわれることをあらわす。

次の「泣キ伏シテシマウ」とか「傷ツケテシマウ」とかは意図的に「泣キ伏シタ」ことだとか「人ヲ傷ツケタ」ことを表すのではなく、無意的に「泣キ伏ス」とか「人ヲ傷ツケル」ことを表している。

- 49)a 光子、裂くような激しい声をあげて泣き伏してしまう。
 b 光子、 찢어지는 듯한 격렬한 소리를 지르고 쓰러져 울어 버렸습니다。
 50)a 光子「わたしは…わたしは、善良な良い人を傷つけてしまったのよ …」
 b 光子「나는…나는、선량하고 좋은 사람을 상처 입혀 버린 거야…」

次の51)の「寝ル」も意図的に寝たことではなく、つい寝たことを表し、52)の「消シ去ル」も同様である。

- 51)a 昨夜美しい雪が降って、このように積もるのも知らずに、この美しい夜を寝てしまったということに対する後悔の気持ちである。

- b 간밤에 고운 눈이 이같이 내려서 쌓이는 것도 모르고 이 아름다운 밤을 자버렸다는 것에 대한 후회의 정이나(隨 206)
- 52)a 曠野の美しい黄昏が一瞬にして消えてしまうように、私たち二人の生命の美しさを一瞬のうちに消し去ってしまおう。
- b 광야의 아름다운 황혼이 순간에 스러지는 모양으로 우리 두 생명의 아름다움도 순간에 스러져 버려자는...(有 85)

2.5 不都合なこと、期待に反したことが行なわれることをあらわす「テシマウ、아 버리다」

次は「トンデモナイ方向ニ」とか「雪カキモマニアワナクナッテ」のような不都合性を表す文脈とともに、使われて「テシマウ」が期待に反したこと(53)とか不都合(54)を表す。

- 53)a 四度目は、またとんでもない方向に飛んでしまう。
- b 네번째는 또 엉뚱한 방향으로 날아가 버린다
- 54)a しかし、雪ふりがひどくなると、雪かきもまにあわなくなって、交通が止まってしまうこともあります
- b 그러나, 눈이 심하게 내려자, 눈치우게도 없어서, 교통이 마비돼 버리는 일도 있습니다

これらの例をいくつか挙げておく。

- 55)a 考えがまだ決まらないうちに、約束した締め切り日になってしまった。
- b 생각이 채 결정되기 전에 약속한 마감 날짜가 돼 버렸다(隨 257)
- 56)a これに浪人は刀を抜いて、その場で子供のおなかを切って、お餅を食べなかつた証拠を見せた後、その刀で餅屋を殺し、ご自分も切腹してしまつた。

- b 이에 남인은 칼을 빼어 그 자리에서 어린 자식의 배를 갈라 떡을 먹지 않은 증거를 보인 뒤에 그 칼로 떡장사를 죽이고 저마서 할복 자결해 버린다(隨 255)
- 57)a 多分ぼくの途中生活は削除されたフィルムのように、ぼくの記憶のなかから切れてしまったのか。
b 아마도 나의 중간생활은 삭제된 필름같이 나의 기억에서 그만 잘라져 버렸는가(隨 172)
- 58)a 人も自分の立つべきところを忘れてしまったら、見捨てられることもありうる。
b 사람도 제 자리를 잃어 버리면 버림을 받을 수 있다(隨 198)
- 59)a おとなしい若者は自分の子供をなくしてしまった。
b 침착한 젊은이는 자식을 잃어버렸다。

ちなみに、「シマウ」と「버리다」が本動詞として使われる場合の意味について見てみることにする。

日本語「シマウ」は全体的話題のある対象を中に入れたり、かたづけたり、終わりまですませたりする意を表しているのに対して、韓国語「버리다」は全体的に話題のある対象を外に出したり、捨てたり、かたづけたり、やめたりする意を表す。一見日韓両語においては異なる意を表しているようであるが、全体を概してみると、両者ともになにかを「カタヅケル」という意味においては同じである。

日本語「シマウ」の語彙的な意味としては、a.ものをかたづける、b.営業活動を諦める、店をたたむ、c.仕事を終える、d.連用形の名詞的な用法などを挙げることができよう。たとえば、

- | | | | |
|------|------------|----|-----------------|
| 60)a | 道具をしまう | a' | 도구를 챙기다 |
| b | 営業不振で店をしまう | b' | 영업부진으로 가게를 그만두다 |
| c | 一日の仕事をしまう | c' | 하루일을 끝내다 |
| d | これでおしま이다 | d' | 이것으로 끝이다 |

そして韓国語の「버리다」の語彙的な意味としては、a.ものを捨てる、b.ある対象を捨てる、c.ある関係を断つ、d.体を損なう、e.生きることを断念する、などを挙げる事ができよう。たとえば、

- | | | | |
|------|------------|----|---------|
| 61)a | 신문을 버리다 | a' | 新聞を捨てる |
| b | 니쁜 버릇을 버리다 | b' | 悪い癖を止める |
| c | 직장을 버리다 | c' | 職場を離れる |
| d | 몸을 버리다 | d' | 体をだめにする |
| e | 목숨을 버리다 | e' | 命を断つ |

上のような、「シマウ」本来持っている語彙的な意味がなくなった、日本語の「シマッタ」に感動を表す特有の派生的な意味を表す場合がある。しかし、韓国語は「버리다」から派生されるのではなく、全く別の感動を表す語彙で表されることがある。つまり、「シマッタ」に対して、全く異なる感動表現が使われている。62)では日本語「シマッタ」に対応する韓国語では「アッ、アワヤ」のような感動を表す表現である「아차」を用いている。同様に、63)でも韓国語は、気づかなかったことをに気づいたときに発する感動詞「아뽀사」が使われている。

- 62)a 私はしまったと思ったが、こぼした水をもとに戻すことはできなかった。
 b 나는 「아차」하고 놀랐으나 얼지른 물을 다시 주워 담을 수는 없었소
 (有 18)
- 63)a 私はしまったと思い、急いで立ち上がって貞妊の肩に手を置き、
 b 나는 아뽀사 이거 안되었구나 하고 벌떡 일어나서 정임의 어깨에 손을 얹고(有 53)

3. 日韓両語の形式の不一致

今までは、日本語「テシマウ」と韓国語「아 버리다」に関するものだけに限って見てみた。しかし、資料にはその他の例もあるが、これらの違いは定常的に区別されるものではなく、口調の産物であると考えられるところがかかなりある。

対照として翻訳を用いたことは、両言語の意味を正確に翻訳したことを前提にしている。しかし、次1)~4)のような違いが現われたということは、それぞれの言語らしい表現にしようとした、つまり、口調の問題を考えた場合にどちらを用いれば、その言語の自然な表現になるかを考えると当然違いがあつていいと考えられる。それらの違いなどについて例を挙げながら見てみよう。

「有情」に現われた両言語の形態としては次のとおりである。

- 1) (日)「テシマウ」 ~ (韓)「아 버리다」
 2) (日)「テシマウ」 ~ (韓)ゼロ形式²⁾(単純過去形、単純非過去形)
 3) (日)ゼロ形式(ル形、夕形) ~ (韓)「아 버리다」
 4) (日)「テシマウ形式」 ~ (韓)「아 버리고 말다」

(注2)

ここでいう、ゼロ形式は、日本語「テシマウ」形式に、韓国語の「아 버리다」が対応せずに、単純過去形または単純非過去形が対応していることをゼロ形という。逆に韓国語の「아 버리다」に日本語「テシマウ」形式が対応せず、ル形または夕形が対応していることもゼロ形という。

- ① a いっそ、自ら命を断つてしまおうか。
 b 차라리 나를 죽일까, 나를 죽일까.
 ② a 順妊もやはり日記を読んではしまったと思いなした私は、
 b 순임이도 그 일기를 본 것으로 가정하고
 ③ a 今すぐにも私は死にます。
 b 저는 지금으로 죽어 버리겠습니다.
 ④ a その時になってようやく看護婦は出ていった。
 b 그제야 간호부는 나가 버렸소.

このような用法の不一致として現われる形式に関して、総合的に見ると両語ともほぼ同じような意味・用法の体系を持っていると言える。ともに、ある動作や過程を表す動詞について、その動作や過程が完了するということである。しかし、必ずしも一致しないところがある。これらは主に過去形式・意志表現とも深く係わっているので、一言に完了といえないところもある。

「テシマウ」表現と過去形式「タ」については、後に詳しく見るが、かなりのところで、「テシマッタ」表現は「タ」で置き換えることができる。これには「タ」形式が「完了」の意味を表しているからである。しかし、「テシマッタ」表現を「タ」で置き換えた場合は、「テシマウ」元来持っている意味がなくなり、話し手の表現しようとした、細かさがなくなってしまうことになる。

次の64)では話し手が表現しようとした、つまり、表現時点において「資格ヲ失ウ」という動作が行なわれていて、もはや「資格ヲ失ウ」前の状態に戻ることはできないと気持ちを表しているのに対して、例65)では「資格ヲ失ウ」行為が現実として完了していることを示していて、話し手の前に戻ることのできないという気持ちが現われていないといえる。

64)a 私は、再び朝鮮で仕事をする資格を失ってしまった人間だが、おまえはまだこれからの人間だ。

b 나 같은 사람은 언제 조선서 더 일할 자격을 잃어버린 사람이지만는 네야 어떠냐(有 65)

65)a 私は、再び朝鮮で仕事をする資格を失った人間だが、おまえはまだこれからの人間だ

b 나 같은 사람은 언제 조선서 더 일할 자격을 잃은 사람이지만는 네야 어떠냐。

これらの形態的に異なるところを順次見ていくこととしよう。

3.1 (日)「テシマウ」と(韓)「아 버리다」

この形式に関しては2で検討したとおりである。いくつかの例を上げておく。

- 66)a 私は呆れ果てて、床にドサッと座り込んでしまった。
 b 나는 하도 기가 막혀서 방바닥에 펄썩 주저앉아 버렸소(有 37)
- 67)a 柿の木を切ってしまうんだってよ。
 b 감나무를 잘라 버린다는데.
- 68)a が、終わりになって、わたしの心は急に暗くなってしまいました。
 b 그렇지만, 끝이 되어, 내 마음은 갑자기 어두워져 버렸습니다.
- 69)a 少年は、するどいさげび声をあげるとそこにくぎづけにされてしまいました。
 b 소년은, 찢어지는 소리를 지르고 그 자리에 못 박혀 버렸습니다.
- 70)a こう願っても、風が弱いためか、風船が重いためか、いつも、とちゅうで落ちてしまうのです。
 b 이렇게 기원해도, 바람이 약한 탓인가, 풍선이 무거운 탓인가, 언제나 도중에 떨어져 버리는 것입니다.

3.2 (日)「テシマウ」と(韓)ゼロ形式(単純過去形、単純非過去形)

日本語「テシマウ」形式に韓国語のゼロ形式(単純過去形(71)、単純非過去形(72))が対立している。

次は、日本語「テシマッタ」表現に対して韓国語の単純過去形式「있」が使われた文である。このような表現の違いは、両言語における表現の違いといっていだらう。(71)「テシマウ」は過程を表す動詞「弱ル」について、その動作を最後まで完了するという意味を表している。つまり、表現時点においてそれを全部済めたことを意味する。これに対して韓国語の表現は表現時点において、過去表

現の完了用法を借りて、現実的に完了した行為を表現時点において表している。このような表現は完了を表す「タ」でかなりの部分で置き換えることができる。ただ「タ」で置き換えた場合、「テシマウ」が本来持っている意味の細かいニュアンスの表現が欠けることになる。そして(72)「風ヲ引ク」に「テシマウ」がついて、完全に「引イテイル」ことを表しているのに対して、韓国語は「들어서」のほうに現に「引イテイルノデ」の意味を持っている。ただ韓国語には過程を表す動作が完全に終わるかどうか注目した表現だとは言えない。

71)a 私の身体は、もうどうすることもできないほど弱ってしまいました。

b 내 몸은 더할 수 없이 약해졌습니다(有 43)

72)a あら、風を引いてしまって

b 아이구 감기가 들어서(有 23)

まず日本語の「テシマウ」表現に韓国語の「単純過去」が対応している例からみよう。

73)の「テシマウ」は過程を表す動詞「スル」について、その過程を最後まで完了する意を表している。つまり、表現時点において、それを全部終えたという意味である。これに対して韓国語表現は表現時点において、副詞「다(スペテ、全部)」の表現を借りて、現実的に完了した行為を表現時点で表している。そして74)は、「学校ニイレル」という動作の結果もはや元の状態に戻すことはできないという気持ちを「テシマウ」が表している。韓国語は表現時点において、「学校ニイレル」という過程を現実に「完了シテイル」ことを表している。75)は、日本語「読ム」という動作を表現時点において、終わっていることを表す。それに対して韓国語のほうは、表現時点において完了したという完了の「있」を用いている。

- 73)a この手紙を書き終えてみると、私はこの世でなすべき最後のことまでしてしまっような気がする。
 b 더구나 이 편지도 다 쓰고 나니, 인제는 내가 이 세상에서 할 마지막 일까지 다 한 것 같소(有 90)
- 74)a 女性の言葉は往々にして逆に受け取らなければならないのに、私は浅はかにも妻の言葉を真に受けて貞妊をK学校に、順妊をM学校に入れてしまった。
 b 여자의 말이란 흔히 뒤집어 들어야 되는 것인데 나는 철없이도 내 아내의 말을 바로 들어서 정임을 K 학교에, 순임을 M에 넣었던 것이요(有 12)
- 75)a 順妊もやはり日記を読んてしまったと思いなした私は、ついに一番気に掛かっていることを訪ねた。
 b 순임이도 그 일기를 본 것으로 가정하고 문제의 요점을 들었소(有 45)

二番目に、日本語「テシマウ」表現に韓国語「單純非過去形」の対立を見てみる。

76)日本語の移動を表す「出ル」に「テシマウ」がついて、その動作が完全に完了すれば、二度と前の状態に戻って面倒なことはなくなるだろうという話し手の気持ちを察することができる。それに対して韓国語の「떠나면」からはそういう話し手の気持ちを察することはできず、ただ「出テイケバ」という意味だけを表している。つまり、過程を表す動作が完全に終わるかどうか注目した表現だとは言にくい。そして、77)からは、日本語表現「命ヲ断ツ」では動作を完全に終了するというニュアンスが窺えるのに対して、韓国語は「自分自身ヲ殺ス」という表現を二回用いることで、「命ヲ断ツ」ことを強調している。78)は「霞ム」という動作が完了した表現であるのに対して、韓国語からはそういう積極的なニュアンスは感じられない。

- 76)a それに、今度貞妊が家を出てしまえば、再び我が家を頼りにすることはなくなるだろう。
b 더구나 이번에 정임이가 내 집을 떠나면 다시 내 집을 의뢰하지는 아니하게 될 것이요(有 20)
- 77)a いっそ、自ら命を断つてしまおうか。
b 차라리 나를 죽일까、나를 죽일까(有 40)
- 78)a しかし水面は次第に暗くなり、その幻影さえもぼんやりと霞んでしまった。
b 그러나 수면은 점점 어두워 가서 그 환영조차 더욱 희미해지오(有 75)

3.3 (日)ゼロ形式(ル形、夕形)と(韓)「아 버리다」

日本語ゼロ形式(ル形(79)、夕形(80))に韓国語の「아 버리다」が対応する形式である。

次79)のように、韓国語「아 버리다」は話し手の強い意志を表す用法がある。79)では日本語「今死ヌコトデ」「死ンデモイイノデス」「喜ンデ死ニマス」の「死ヌコト、死ンデモイイ、死ニマス」のところは韓国語では、「죽다(死ヌ)+아 버리다」表現が用いられている。これらはすべて話し手の意志表現と係わっている。こういう表現に韓国語は「아 버리다」が使われているのに対して、日本語は意志を表す別の言い方をしている。こういうところから分かるように、韓国語「아 버리다」には話し手の意志を表す意味・用法があるけれども、日本語にはそういう用法はなく、ゼロ形式で表されることがある。そして80)のように、意志の完了表現に「夕形」が使われているのに対して、韓国語は「아 버리다」表現が使われている。

- 79)a 私が今死ぬことでお父様の名誉を取り戻せるなら、死んでもいいのです。
喜んで死にます。
- b 제가 지금 죽어 버려서 아버지의 명예를 회복할 수 있다면 저는 죽어 버릴 터예요. 기쁘게 죽어 버리겠습니다(有 59)
- 80)a 私は少しも難しく考えることなく、きっぱりと決心した。
- b 나는 도무지 힘들게 생각하지도 아니하고 딱 결심을 하여 버렸소
(有 49)

まず日本語「ル形」に韓国語「아 버리다」表現が対応している例から見てみる。

81)の日本語は複合動詞の第二要素がアスペクトの意味を担っている。これに対して韓国語は、動作を表す動詞「떨다」に「아 버리다」がついて、その動作を完了するというアスペクト形式をもって完了の意味を表している。82)では、日本語が移動を表す表現をしているのに対して、韓国語はその移動動詞に「아 버리다」がついて、その移動の動作が完全に終了するという意味を表している。

83)84)85)の韓国語「아 버리다」は強い意志を表している。しかし日本語「テシマウ」表現に意志を表す用法がないため、「ル形」をもって意志を表している。

- 81)a 身を震わせて、筆を投げ捨て、恐ろしい妄想を振り払おうと屋上に出た。
b 힘있게 몸을 흔들고는 붓대를 내어던지고 황송한 망상을 털어 버리려고 문을 열고 루우프로 나갔소(有 56)
- 82)aそれが(自分の血)が貞妊の血管に入っていくのをみながら、少し目まいを感じた。
b 그것이 정임의 혈관으로 나 들어가 버리는 것을 보았소. 그리고 나는 잠깐 아픔함을 깨달았소(有 36)
- 83)a 私が今死ぬことでお父様の名誉を取り戻せるなら、死んでもいいのです。
b 제가 지금 죽어 아버지의 명예를 회복할 수 있다면 저는 죽어 버릴 터예요(有 59)
- 84)a喜んで死にます。
b 기쁘게 죽어 버리겠습니다(有 59)

- 85)a 八歳から今日まで受けた御恩をこの命ひとつでお返しすることができる
なら、今すぐにでも私は死にます。
b 여덟살부터 오늘날까지 받은 은혜를 제 목숨 하나로 갚을 수가 있다면
저는 지금으로 죽어 버리겠습니다(有 59)

二番目に日本語の「夕形」に韓国語「아 버리다」が対応する例についてみることにする。次の例も両語における表現の違いをうかがえる。日本語は移動を表す「出テイク」という動作が表現時点において、完了したことに注目して、これを「夕形」をもって表している。これに対して韓国語は「나가 버리다」という動作が最後まで完了したことに注目した言い方である。このようなことはそれを次の例でも、韓国語「아 버렸다」表現に対して、日本語「夕形」が対応している使われた文である。これらもやはり両言語における表現の違いを窺うことができる。日本語は移動を表す「出テイク」という動作が表現時点において完了したことに注目して、それを「過去表現」をもって表している。これに対して、韓国語は「出テイク」という動作が最後まで完了したことに注目した言い方である。このようなことを86)87)88)からも窺える。

- 86)a その時になってようやく看護婦は出ていった。
b 그제야 간호부는 나가 버렸소(有 30)
- 87)a 貞妊は私を書きかけていた手紙を見ていたが、さっと立ち上がり、駆け寄って私に抱きついた。
b 정임은 내가 쓰다가 둔 편지를 보고 있다가 벌떡 일어나 내게 달려들어 안겨 버렸소(有 56)
- 88)a 君の話を聞いて、長い間忘れていた故国を懐かしく思おうとしてみたが、
b 자네 말을 듣고 오래 잊어버렸던 고국을 좀 그리게, 그리다하고 생각하려고 해 보았지만(有 69)

3.4 (日)「テシマウ形式」と(韓)「어 버리고 말다」

韓国語には完了を表すアスペクト形式として、今まで見てきた、「아 버리다」形式以外にも、別の形式である「고 말다」形式がある。次は「고 말다」形式が完了のアスペクトを表している例である。ただ日本語の「テシマウ」とは異なる点は、韓国語のほうが「아 버리고 말다」のように完了を表す形式二つが重なって現われうることである。これら間には、日本語との対照の立場からして、特に意味の違いよりも韓国語特有の口調のものと考えられる。というのは、次の例では、韓国語の形式の中から、「고 말다」を省いても、アスペクトを表す意味においては何んの変わりもないからである。

- 89)a と言って、ボーイは中へ入ってしまった。
 b 하고 보이는 들어가 버리고 말았소(有 56)
- 90)a ずっとずっと、追いかけても追いかけてもとらえられず、最後には小さな星は死んでも黒い灰になってしまうのでしょうか。
 b 영원히 영원히 따라가다가 따라가다가 못해서 마침내는 저 작은 별은 죽어서 검은 재가 되고 말겠지요?(有 84)
- 91)a そしてその跡には、平素憎しみ蔑んでいた愛欲の黒い土だけが残ってしまったのか。
 b 그리고 그 뒤에는 명소에 그렇게도 미워하고 천히 여기던 애욕의 검은 흙만 남고 말까(有 120)
- 92)a この手紙を書き終えないうちに、身も心も燃え尽きてしまうかも知れない。
 b 아마 나는 이 편지를 다 쓰지 못하고 정신과 육체가 함께 다 타버리고 말는지 모르겠소(有 9)
- 93)a 燃え尽きた燈火のように、私の生命は尽き果ててしまうのではないか。
 b 기름다한 등잔불 모양으로 내 생명은 진해 버리고 마는 것이 아닐까(有 43)
- 94)a 貞妊には何も言わずに行ってしまう。
 b 정임에게는 온다 간다 말도 없이 가버리고 말자(有 54)

- 95)a と言って立ち上がり、家に帰ってきてしまった。
 b 하고 일어나서 집으로 돌아와 버리고 말았다(有 96)
- 96)a ひょっとすると、すべての気高い理想が、このように脆くも、まるで風に吹かれた灰のように跡かたもなく散ってしまったのか。
 b 어쩌면 그 모든 높은 이상들이 이렇게도 만만하게 마치 바람에 불리
 는 재 모양으로 자취도 없이 흩어져 버리고 말까(有 120)
- 97)a ついに「私、もう歩けません」と、この人が私の肩にもたれ掛かってしま
 いました。
 b 마침내、「나는 더 못 걸어요」하고 이 이가 내 어깨에 매어달려 버
 리고 말았지요(有 87)
- 98)a 「来てはいけません。私についてくることはできないのです」と言いな
 がら、貞妊は吹雪の中に見えなくなってしまった。
 b 「오지 마세요. 저를 따라오지 못합니다」하고 정임은 눈보라 속에 가
 리워 버리고 말았소(有 94)

4. むすび

以上、日韓両語のアスペクト形式「テシマウ」と「아 버리다」の意味・用法を対照的に考察した。日韓両言語が、文法構造・概念において非常に高い類似性を持っているとはいうものの、細部を見れば、かなりの相違点があることの一端を明らかにすることができたと思う。

本稿の考察は、単に一つのアスペクト形式を取り上げたものに過ぎない。アスペクトに関する日韓対照研究を行なうためには、本稿の問題をさらに深く検討すると同時に、種々のアスペクト形式全般にわたって同様の比較対照を行なわなければならないことは言うまでもないことである。今後はその線に沿って研究を進めたい。

《参考文献》

- 1 日本語教育学会編、『日本語教育事典』、大修館書店、1982.
- 2 金田一春彦 他、『日本語百科大事典』、大修館書店、1988.
- 3 国立国語研究所、『現代日本語動詞のアスペクトとテンス』、秀英出版、1985.
- 4 飯田秀敏・車美愛、「韓国語の時制」、『言語表現と時間』、名古屋大学総合言語センター、1990.
- 5 梅田博之・村崎恭子、「朝鮮語」、『講座日本語学11』、明治書院、1982.
- 6 金田一晴彦、『日本語動詞のアスペクト』、むぎ書房刊、1976.
- 7 寺村秀夫、『日本語のシンタクスと意味Ⅱ』、くろしお出版、1984.
- 8 ———、『日本語学12月号』、明治書院、1982.
- 9 森田良行、『基礎日本語』、角川書店、1977.
- 10 吉川武時、『日本文法入門』、アルク、1986.
- 11 김성희(金 成喜)、『(韓)国語の相研究』、韓信出版社(ソウル)、1992.
- 12 김지은(金 智恩)、「도움움직씨 ‘(-아) 버리다’의 의미에 대한 연구(補助動詞 ‘a porita’の意味に関する研究)」、『한글(ハングル)』207号、1990.
- 13 文法研究会、『文法研究、第三集』、塔出版社(ソウル)、1986.
- 14 ———、『文法研究、第五集』、塔出版社(ソウル)、1984.
- 15 李光洙、『李光洙代表作選集3』、又新社(ソウル)、1979.
- 16 ———、『有情(七人の会 訳)』、高麗書林(東京)、1983.
- 17 전수태(全 錫泰)、「진술미완의 {-아}와 진술완료의 {-고}(陳述未完の{-a}と陳述完了の{-ko})」、『한글(ハングル)』189号、1984.
- 18 崔昇浩、「過去に関する韓日両語の対照研究」、『名古屋大学 人文科学研究』第22号、1993.
- 19 編集部、『한국의 명수필(韓国の名隨筆 韓龍雲他27人代表作収録)』、국일문학사(クッギル文学社、ソウル)、1992.